

令和2年(2020年)3月13日

令和元年度（2019年度）<しごと部会>活動報告

部会長 山崎 正幸
（（社会福祉法人）明桜会 サポートセンター 曙）
副部会長 馬場 麻里子
（（医療法人社団）東峰会 Small Steps）

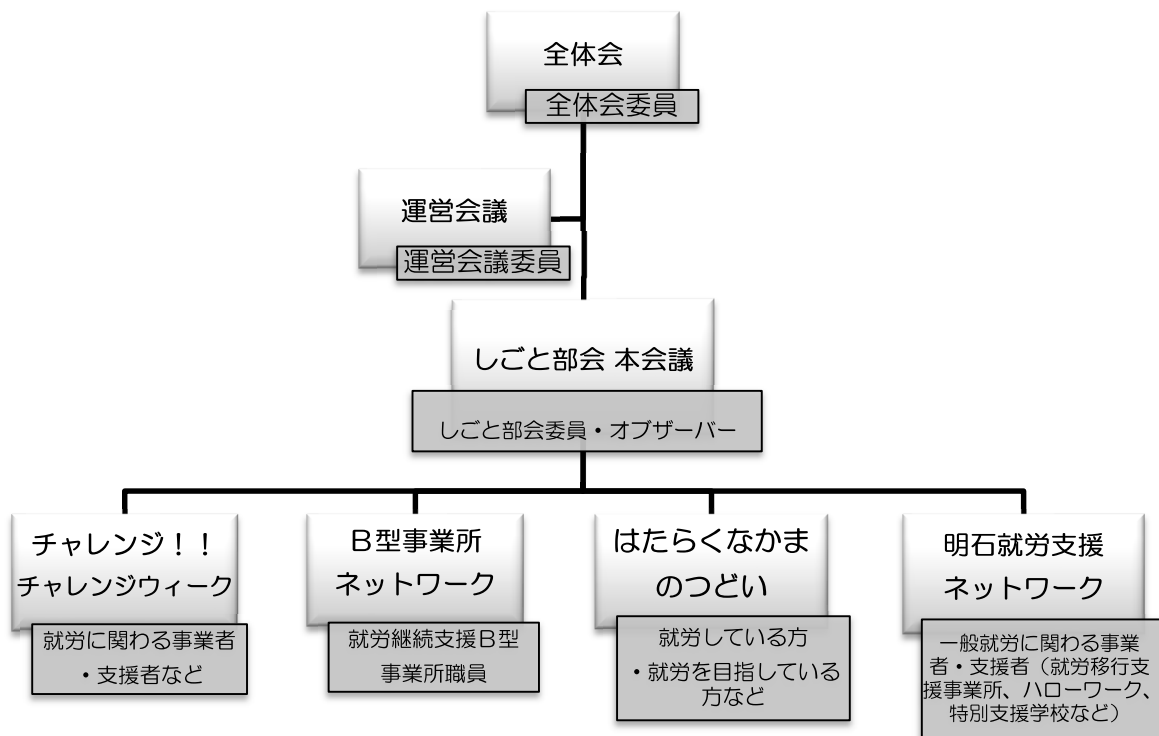
1. 設置目的

- ・障がいの種別にかかわらず、「めざせ就労！」をスローガンに、「明石市第5次障害者計画」における主な課題の解決に向け、顔の見えるネットワークづくりを通して議論をしている。

2. 活動方針

- ・<しごと部会>は、障がいのある方達の「しごと」「はたらくこと」に関するテーマを幅広く取り扱い、現状を把握し、課題の解決に取り組む。
- ・明石市第5次障害者計画の基本目標6「障害のある人の、生きがいのある社会参加の支援」を踏まえ、活動に取り組む。

<しごと部会 組織図>



3. 本会議

・本会議（委員12名）

第1回 令和元年7月17日（水）

第2回 令和2年3月3日（火）

4. 各ワーキンググループ活動報告

(1) チャレンジ!!チャレンジ・ウィーク (柿本、渡邊、秋定)

- ・令和元年10月23日(水) チャレンジウィーク活動報告会 参加人数: 16名
- ・令和元年12月11日(水) チャレンジウィーク説明会 参加人数: 16名
- ・「チャレンジウィーク」の開催 : 令和2年2月17日(月)～3月6日(金)
参加企業36企業の内、14企業に17名が参加。
※3月2日(月)～6日(金)の間の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
- ・コア会議の開催 令和元年9月9日(月)、9月26日(木)、10月24日(木)、12月5日(木)、令和2年1月20日(月)(計5回開催)

(2) B型事業所ネットワーク (人見、山田)

【全体会議】 令和元年5月21日(火) 第1回B型事業所ネットワーク(コットンベール)

【販売活動の促進】

- ・きずな(令和元年4月より毎月実施)
県立明石高校での販売 参加事業所 11事業所
県立明石清水高校 参加事業所 10事業所
- ・コープこうべ(令和元年6月から令和2年2月までの間、毎月実施)
コープこうべ大久保店での販売 参加事業所 11事業所

【支援員のスキルアップ】

畠健太郎先生(プリズムデザインラボ代表)を講師に迎え、各種講座を年5回、開催した。

- ・令和元年6月18日(火)「SNS講座～写真、文章、ハッシュタグ～」参加人数: 15名、
- ・8月20日(火)「ネーミング講座～効果的なキャッチコピーとは～」参加人数: 13名
- ・10月15日(火)「イラスト講座～誰でも簡単に描ける方法～」参加人数: 13名
- ・12月17日(火)「価格のつけ方講座～利益の出る価格設定とは～」参加人数: 15名
- ・令和2年2月18日(火)「いろんなB型事業所のおもしろい取組み」参加人数: 15名

【事例検討】

日々の支援面での課題共有のため、事例検討等を年4回、開催しました。

- ・令和元年7月23日(火)「ゆるっと交流会(支援の困りごとを共有)」参加人数: 22名
- ・9月10日(火)「障害を持つ2人の幸せを願って」参加人数: 20名
- ・11月19日(火)「作業意欲を持つことが困難な利用者に対する支援」参加人数: 19名
- ・令和2年1月21日(火)「異なる障がいを持つ利用者同士の関係」参加人数: 20名

(3) はたらくなかまのつどい (中西、木戸)

- ・令和2年2月1日(土)「はたらくなかまのつどい～気軽に抹茶そしておしゃべり」
参加人数: 17名 場所: 明石市生涯学習センター 8階和室、801会議室
- ・コア会議の開催 令和元年10月15日(火)、11月25日(月)、12月12日(木)(計3回開催)

(4) 明石就労支援ネットワーク (高下)

- ・明石を基盤とする就労支援事業所及び教育機関を中心に年に3回定例会議、年に1回(1月)労働行政・福祉行政等を交えた全体会議を実施した。

【定例会議】 令和元年5月14日(火)、8月13日(火)、令和2年11月12日(火)

【全体会議】 令和元年11月12日(火)